

自己点検・評価シート（令和5年度）
（全学組織・部局）

目 次

I 教育課程に関すること

01 全学組織 (全学教育機構)	P 1	
02 部局 . . .	(人文社会科学部) P 5 (教育学部) P10 (理工学部) P15 (医学部) P22 (農林海洋科学部) P27 (地域協働学部) P33 (土佐さきがけプログラム (学士)) . . . P38 (人文社会科学専攻) P43 (教育学専攻) P48 (理工学専攻) P53 (医科学専攻) P58 (看護学専攻) P63	(農林海洋科学専攻) P68 (地域協働学専攻) P73 (土佐さきがけプログラム (修士)) . . . P78 (教職実践高度化専攻) P83 (応用自然科学専攻) P89 (医学専攻) P94 (黒潮圏総合科学専攻) P100 (学び創造センター) P105 (データサイエンスセンター) P111 (教師教育センター) P116 (共通教育実施委員会) P123

II 学生支援に関すること

01 全学組織 (全学教育機構)	P128	
02 部局 . . .	(人文社会科学部) P133 (教育学部) P137 (理工学部) P141 (医学部) P145 (農林海洋科学部) P148 (地域協働学部) P151 (土佐さきがけプログラム (学士)) . . . P154 (人文社会科学専攻) P157 (教育学専攻) P160 (理工学専攻) P163 (医科学専攻) P167 (看護学専攻) P170	(農林海洋科学専攻) P173 (地域協働学専攻) P176 (土佐さきがけプログラム (修士)) . . . P179 (教職実践高度化専攻) P182 (応用自然科学専攻) P185 (医学専攻) P189 (黒潮圏総合科学専攻) P192 (学び創造センター) P196 (グローバル教育支援センター) P200 (希望創発センター) P204 (保健管理センター) P208

Ⅲ 学生受入に関すること

01 全学組織（入試企画実施機構・大学院入学試験委員会）・・・・・・・・・・・・・・・・・・P211

02 部局・・	(人文社会科学部)・・・・・・・・・・P218	(看護学専攻)・・・・・・・・・・P254
	(教育学部)・・・・・・・・・・P222	(農林海洋科学専攻)・・・・・・・・・・P258
	(理工学部)・・・・・・・・・・P226	(地域協働学専攻)・・・・・・・・・・P262
	(医学部)・・・・・・・・・・P230	(土佐さきがけプログラム(修士))・・P266
	(農林海洋科学部)・・・・・・・・・・P234	(教職実践高度化専攻)・・・・・・・・・・P270
	(地域協働学部)・・・・・・・・・・P238	(応用自然科学専攻)・・・・・・・・・・P274
	(人文社会科学専攻)・・・・・・・・・・P242	(医学専攻)・・・・・・・・・・P278
	(理工学専攻)・・・・・・・・・・P246	(黒潮圏総合科学専攻)・・・・・・・・・・P282
	(医科学専攻)・・・・・・・・・・P250	(学び創造センター)・・・・・・・・・・P286

Ⅳ 施設整備に関すること

01 全学組織（全学財務委員会）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P290

Ⅴ 地域連携に関すること

01 全学組織（次世代地域創造センター）・・・・・・・・・・・・・・・・・・P293

VI 研究に関すること

01 全学組織（研究推進戦略委員会）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P296

02 部局・・	(人文社会科学部門)・・・・・・・・P299	(看護学部門)・・・・・・・・P324
	(教育学部門)・・・・・・・・P302	(黒潮圏科学部門)・・・・・・・・P327
	(理工学部門)・・・・・・・・P305	(地域協働教育学部門)・・・・・・・・P330
	(農学部門)・・・・・・・・P308	(生命環境医学部門)・・・・・・・・P333
	(基礎医学部門)・・・・・・・・P311	(複合領域科学部門)・・・・・・・・P336
	(連携医学部門)・・・・・・・・P315	(総合研究センター)・・・・・・・・P339
	(臨床医学部門)・・・・・・・・P318	(防災推進センター)・・・・・・・・P342
	(医学教育部門)・・・・・・・・P321	(I o P 共創センター)・・・・・・・・P345
		(海洋コア国際研究所)・・・・・・・・P348

VII 図書館及びICTに関すること

01 全学組織（学術情報基盤図書館）・・・・・・・・・・・・・・・・P351

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-4	部局が学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導方法が採用されているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-5	部局が、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援を行っているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-6	部局が教育課程方針に則して、公正な成績評価を厳格かつ客観的に実施しているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-7	部局が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、公正な卒業（修了）判定を実施しているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-8	部局において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られているか。	・部局の自己点検・評価シート ・標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率 ・就職等進路状況	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある

1-1-9	関係者（学生、卒業生、卒業生の主な雇用者等）からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果に基づく改善が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・高知大学での学びと学生生活に関するアンケート 2022 集計結果 ・令和4年度卒業生調査集計結果 ・令和4年度 高知大学卒業生の就職先調査結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見聴取の実施時期、内容等の一覧 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
-------	--	--	---	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	共通教育再編への取組み 令和4年度は、共通教育の具体的な再編に向け、全学教育機構会議において、「高知大学共通教育の理念と基本目標」、再編後における教養科目各領域の必要開講科目数、開講予定題目等を検討した。	1-1-4	共通教育実施委員会において、令和5年度中に、令和6年度の開講題目、授業担当教員等を明確にする。
2	数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）の認定に向けた取組み 令和4年度は、理工学部、農林海洋科学部において応用基礎レベルの認定を受けられるよう、プログラムを開始した。	1-1-4	データサイエンスセンターと連携し、令和6年度の申請に向け、理工学部、農林海洋科学部でのプログラムの実施を継続する。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	履修証明プログラムの実施に関し必要な事項を定めるため、「高知大学履修証明プログラム規則」を制定した。また、医科学専攻が中心となり、「ヘルステクノロジー履修証明プログラム」を新たに開設した。	1-1-4	
2	人文社会科学部が中心となり、多様な文化や価値観を理解し多様な人々と交流できる人物を養成することを目的に、全学の学生を対象とした「多文化交流コーディネーター養成プログラム」を開始した。	1-1-4	

3	データサイエンスセンターを新たに設置し、リテラシーレベル教育プログラムを共通教育科目として開講、プログラムの自己点検を行い、令和4年度に数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）の認定を受けた。また、理工学部と農林海洋科学部において、応用基礎レベル教育プログラムを策定した。	1-1-4	
4	これまでのアドミッションセンター、大学教育創造センター、学生総合支援センターの連携をさらに強化し、入学から卒業までの教育改善を推進することを目的に、これら3センターを統合し、新たに学び創造センターを設置した。学部生を対象に実施している「高知大学の質保証に関する調査」について、令和4年度は「高知大学での学びと学生生活に関するアンケート」として、学び創造センターの教育企画部門と学生支援部門が共同で実施することによって、多様なアプローチでの調査結果分析を可能にするとともに学生の負担軽減を図った。	1-1-9	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	認証評価別紙様式6-5-3	・認証評価別紙様式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	成績評価の分布表 2022年度成績評価分布分析 高知大学におけるGPAに関する要項	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	入学・卒業に関する審議委員会規則 入学・卒業に関する審議委員会の議事録及び判定資料、教授会の議事録 高知大学南溟会賞 人文社会科学部長奨励賞	・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	R4 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	R4 学部-就職等進路状況(R5.5.1 現在)	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	「2022年度 人文社会科学部卒業時アンケート」、同集計結果	・学生からの意見聴取(学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	2022年度高知大学卒業生調査(学び創造センター実施) 人文社会科学部 卒業生アンケート様式	・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取(アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	高知大学人文社会科学部ステークホルダーとの協議会 2022年度就職先調査(学び創造センター実施) 高知大学人文社会科学部 卒業生勤務先アンケート様式	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項(全学組織が行う部局に対する改善指示を含む)

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	優秀卒業論文を評価する取り組みとして、高知大学南溟会賞ならびに人文社会科学部長奨励賞を設置している。	1-2-23	
2	多様な文化や価値観を理解し多様な人々と交流できる人物を養成することを目的に、全学の学生を対象とした「多文化交流コーディネーター養成プログラム」を開始した。	1-2-8	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	教育上主要と認める授業科目 (別紙様式6-4-4)	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	令和4年度教育学部履修案内P13 オリエンテーション実施計画(学務委員会資料) 認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様式6-5-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	令和4年度教育学部履修案内P13 認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様式6-5-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	令和4年度教育学部履修案内 P2, 36-37, 101-107 認証評価別紙様式 6-5-3	・認証評価別紙様式 6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	成績評価分布の分析結果（学務委員会資料） 高知大学における GPA に関する要項および授業科目の履修登録単位の上限に関する規則 履修案内	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	教授会資料	・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	2022（令和4）年度 標準修業年限内卒業（修了）率	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	令和4年度 学部卒業生就職等進路状況（令和5年5月1日現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	e-ポートフォリオ教育学部かつをくんアンケート結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	学部卒業生アンケート	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	高知市校長会との懇談報告書	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	理工学部シラバス	・シラバス、学生便覧等	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	理工学部シラバス (理工)6-4-4_教育上主要と認める授業科目	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	6-5-1 (理工学部) 履修指導の実施状況	・認証評価別紙様式6-5-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	6-5-2 (理工学部) 学習相談の実施状況	・認証評価別紙様式6-5-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

<p>1-2-15</p>	<p>社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。</p>	<p>6-5-3 (理工学部) 社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組</p>	<p>・認証評価別紙様式6-5-3</p>	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
<p>1-2-18</p>	<p>成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。</p>	<p>成績評価の分布表 2022年度理工学部成績評価分布</p> <p>成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 令和4年度第7回理工学部内部質保証委員会議事要録 (R4.12.12) 令和5年度第2回理工学部内部質保証委員会議事要録 (R5.5.15)</p> <p>GPA制度の目的と実施状況 (成績優秀者判定) 高知大学におけるGPAに関する要項 第2回理工学部入学及び卒業に関する委員会議事要録 (R04.9.7) 第10回理工学部・第2回理学部入学及び卒業に関する委員会議事要録 (R05.3.20)</p>	<p>・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料</p>	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

<p>1-2-23</p>	<p>卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。</p>	<p>高知大学理工学部入学及び卒業に関する委員会規則 卒業研究成績評価基準(理工学部用)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
<p>1-2-24</p>	<p>標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。</p>	<p>1-2-24_R4 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-8-1 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>
<p>1-2-25</p>	<p>就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。</p>	<p>1-2-25_R4 学部-就職等進路状況(R5.5.1現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-8-2 	<p><input checked="" type="checkbox"/>適切である <input type="checkbox"/>改善を要する事項がある</p>

1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	令和4年度理工学部卒業予定者アンケート	・学生からの意見聴取(学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	(理工)2022卒業生アンケート調査結果	・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	理工学部運営委員会規則 第51回理工学部運営会議資料	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
--------	--	--	-------------------------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施している。	1-2-23	卒業予定者が学士（理学）・学士（理工学）としての一定の力を身に付けているかを確認する「学士力確認試験」を課している。確認能力は、（1）プレゼンテーション能力（2）課題探求力（課題発見能力・課題解決能力）（3）学士（理学）・学士（理工学）としての基礎能力（数学的能力，科学英語理解能力，情報スキル関係能力）（4）専門分野基礎知識の4つの項目からなる。 卒業研究の評価は，客観性を担保するためにルーブリック評価を研

			研究室単位で行い、その評価を学科・コース全体で検討し、成績を確定している。成績評価決定の経過については報告書を作成し、内部質保証委員会で確認・情報共有を行っている。
2	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われている。	1-2-13	「成績・履修自己確認シート」を作成し、履修指導の一環として1学期、2学期に自己点検させる機会を設けている。 「理工学部学習生活相談」窓口をメール受付（rigakusoudan@kochi-u.ac.jp）として設け、履修登録時に履修相談を行っている。
3	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われている。	1-2-14	「理工学部学習生活相談」窓口をメール受付（rigakusoudan@kochi-u.ac.jp）で設け、随時、学習相談を受け付けている。 「高知自主ゼミ栽培サークルCEED」に協力を求め、定期試験の1か月程度前から、学生同士のピアサポートの支援をしている。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> シラバス 医学部学生の手引 	<ul style="list-style-type: none"> シラバス、学生便覧等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	<ul style="list-style-type: none"> 時間割・基本情報（ドリームキャンパス） 	<ul style="list-style-type: none"> 認証評価別紙様式6-4-4 教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> 医学教育創造センター アドバイザー教員制度 オフィスアワー 	<ul style="list-style-type: none"> 認証評価別紙様式6-5-1 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> 医学教育創造センター アドバイザー教員制度 オフィスアワー 	<ul style="list-style-type: none"> 認証評価別紙様式6-5-2 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学内・学外臨床実習（医）（クリニカルクラークシップ委員会） ・学内・学外実習（看）（キャリア支援委員会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価分布表 ・学務委員会資料および教授会資料 ・医学部学生の手引 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータに関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学科会議、学務委員会、教授会資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料（以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・標準修業年限内の卒業率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・就職率及び進学率の状況（過去5年分）主な進学／就職先	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・アンケート調査結果（医学科・看護学科）	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・アンケート調査結果	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査結果（看護はAP事業で実施） ・研修病院の指導医からのアンケート調査結果（医学科） 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	シラバス 教員活動の記録・評価システムデータ	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	オリエンテーション アドバイザー制度	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	オフィスアワー制度 シラバス	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

<p>1-2-15</p>	<p>社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。</p>	<p>高知大学における学士課程を通じたキャリア教育の体系構築及び実施要項 キャリア教育・キャリア形成支援改善・充実計画</p>	<p>・認証評価別紙様式6-5-3</p>	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
<p>1-2-18</p>	<p>成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。</p>	<p>成績分布の分布表 授業科目における成績評価分布の公表について 高知大学における GPA に関する要綱 農林海洋科学部における公正な成績評価の実施に関する申合せ 農林海洋科学部における履修登録単位の上限及び成績優秀者に関する要綱 成績優秀判定を行った学務委員会議事録</p>	<p>・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料</p>	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
<p>1-2-23</p>	<p>卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。</p>	<p>入卒審・教授会の議事録</p>	<p>・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選</p>	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			考方法が確認できる資料	
1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	2022（令和4）年度標準年限内卒業（修了）率、2022（令和4）年度標準修業年限×1.5年内卒業（修了）率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	令和4年度学部者就職等進路状況（令和5年5月1日現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	卒業時アンケートの集計結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	卒業生アンケートの集計結果	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	卒業生就職先アンケートの調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。	/	<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・ 認証評価別紙様式6-5-3	・ 認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成績評価の分布表 ・ 成績評価分布等のデータを確認した地域協働学部教務委員会の議事要録 ・ GPA制度の目的と実施状況についてわかる履修案内の該当ページ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成績評価の分布表 ・ 成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・ GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・ 高知大学地域協働学部入学・卒業判定等に関する委員会及び教授会議事要録	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・ 学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・ 学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・1-2-24_R4 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・1-2-25_R4 学部-就職等進路状況(R5.5.1現在)	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・地域協働学部卒業時アンケート結果	・学生からの意見聴取(学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・令和4年度高知大学卒業生アンケート調査(学び創造センター)	・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取(アンケート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和4年度高知大学卒業生の就職先調査(学び創造センター)	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項(全学組織が行う部局に対する改善指示を含む)

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス ・学生便覧	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・履修案内（専任の教授・准教授が担当する必修科目76.5%）	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・学生便覧（1-2-[14]アドバイザー教員）	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・学生便覧（1-2-[14]アドバイザー教員）	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育・キャリア形成支援 改善・充実計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・学士課程運営委員会資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TSP 運営委員会資料（卒業判定資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 （以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・1-2-24_R4 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・1-2-25_R4 学部-就職等進路状況（R5.5.1現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・TSP 卒業予定者アンケート結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・高知大学卒業生調査（学び創造センター実施）	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学卒業生の就職先調査（学び創造センター実施） ・TSP 運営委員会（就職先調査検証） 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<p>□適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

<p>1-2-15</p>	<p>社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。</p>	<p>認証評価別紙様式6-5-3</p>	<p>・認証評価別紙様式6-5-3</p>	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
<p>1-2-18</p>	<p>成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。</p>	<p>2022年度人文社会科学専攻成績評価分析 高知大学におけるGPAに関する要項 修論中間発表会チラシ・修論発表会チラシ</p>	<p>・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料</p>	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
<p>1-2-23</p>	<p>卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。</p>	<p>人文社会科学専攻 入学・修了認定等に関する審議委員会規則 人文社会科学専攻学位審査基準 人文社会科学専攻 入学・修了認定等に関する審議委員会の議事録及び判定資料、専攻会議の議事録 高知大学南溟会賞 人文社会科学専攻長奨励賞</p>	<p>・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料</p>	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

1-2-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	R4 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	R4 総合大学院修士-就職等進路状況(R5.5.1現在)	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	「2022年度人文社会科学専攻アンケート」、同集計結果	・学生からの意見聴取(学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	人文社会科学専攻 修了生アンケート様式	・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取(アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	高知大学大学院人文社会科学専攻 修了生勤務先アンケート様式	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	一般公開の修士論文中間発表会と修士論文発表会という二度の発表会を通じて、修士論文の厳格な評価を実施している。	1-2-18	
2	優秀修士論文を評価する取り組みとして、高知大学南溟会賞ならびに人文社会科学専攻長奨励賞を設置している。	1-2-23	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	2022年度教育学専攻ガイドブック P2-3、60-66	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	2022年度教育学専攻ガイドブック P2-3 シラバス（オフィスアワー）	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	2022年度教育学専攻ガイドブック P60-66	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	成績評価分布の分析結果（学務委員会資料） 高知大学におけるGPAに関する要項および授業科目の履修登録単位の上限に関する規則 教育学専攻ガイドブック	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	専攻会議資料 教育学専攻学位論文審査基準 教育学専攻会議規則 教育学専攻会議議事録	・教授会等での審議状況等の資料 （以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	2022（令和4）年度 標準修業年限内卒業（修了）率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	R4 総合大学院修士-就職等進路状況（専攻）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	R4 記載内容 意見聴取計画を策定（資料：R4 学部専攻 IR 計画）	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	R4 記載内容 意見聴取計画を策定（資料：R4 学部専攻 IR 計画）	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	高知市校長会との懇談報告書	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	理工学専攻シラバス	・シラバス、学生便覧等	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	理工学専攻シラバス 認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	6-5-1_(00)履修指導の実施状況（理工学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6-5-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	6-5-2_(00)学習相談の実施状況（理工学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6-5-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	6-5-3_(00)社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組（理工学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	2022年度理工学専攻成績評価分布 理工学専攻内部質保証委員会内規 令和5年度第1回理工学専攻内部質保証委員会議事要録	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	高知大学学則 高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程理工学専攻会議規則 学位論文審査基準 学位論文審査等実施要項 2023年3月修了	・教授会等での審議状況等の資料 （以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-2-24_R4 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-2-25_R4 総合大学院修士-就職等進路状況（R5.5.1現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	2022（R4）年度理工学専攻修了予定者アンケート結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	理工学専攻は令和4年3月に初めての修了生を出したので、まだ該当しない。	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	理工学部運営委員会規則 第51回理工学部運営会議資料	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス ・履修ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス、学生便覧等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス ・履修ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス ・履修ガイド ・長期履修学生規則、医科学専攻における長期履修学生の取扱い ・Teams を活用した履修支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-1 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス（オフィスアワー記載有） ・医科学専攻規則第3条 ・履修ガイド ・Teams を活用した履修支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-2 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・研究者と診療の科学 医学を学んでいない学習者が、医学の学問的体系の礎となる臨床を理解し、医学研究に対するモチベーションを高めるための科目 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準 ・医科学専攻成績分布表（全学期）（専攻会議資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医科学専攻会議での学位審査資料 ・学位論文審査一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 （以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・標準修業年限内の修了率（過去5年）	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・就職率及び進学率の状況（過去5年）	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・修了時アンケート集計報告（医科学専攻会議）	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・修了生アンケート集計報告（医科学専攻会議）	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・就職先アンケート集計報告 (医科学専攻会議で報告)	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項(全学組織が行う部局に対する改善指示を含む)

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	「ヘルスケアイノベーション履修証明プログラム」を新たに開設した。	1-2-8	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス ・履修ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス、学生便覧等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス ・履修ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス ・履修ガイド (P.36) ・長期履修学生規則、看護学専攻における長期履修学生の取扱 ・Teams を活用した履修支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-1 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス (オフィスアワー記載有) ・看護学専攻規則第3条 ・履修ガイド (P.36) ・Teams を活用した履修支援) 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-2 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・助産学実習Ⅰ・Ⅱ ・地域助産学実習 (助産師国家試験受験資格を得るために必要な実習科目で、実際のお産の現場での実習等を通じて職業観を身につける。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準 ・看護学専攻成績分布表(全学期) (看護学専攻会議資料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・看護学専攻会議での学位審査資料 ・学位論文審査一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・標準修業年限内の修了率（過去5年）	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・就職率及び進学率の状況（過去5年）	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・修了時アンケート集計報告（看護学専攻会議）	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・修了生アンケート集計報告（看護学専攻会議）	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・就職先アンケート集計報告 (看護学専攻会議)	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項(全学組織が行う部局に対する改善指示を含む)

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	農林海洋科学専攻ホームページ 教育活動の記録・評価システムデータ (教育上主要と認める授業科目：専攻共通科目及びコース必修科目 14/14 科目)	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	オリエンテーション 指導教員制度 研究指導計画書 研究指導報告書	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	オフィスアワー制度 シラバス	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	物部キャンパス就職ガイダンス・セミナー	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	成績評価の分布表 高知大学大学院成績評価基準 専攻学務委員会議事録	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	入修審・専攻会議議事録 農学専攻論文審査及び最終試験実施要項 農学専攻学位審査基準 農林海洋科学専攻学位論文審査及び最終試験実施要項 農林海洋科学専攻学位審査基準	・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	2022（令和4）年度標準年限内卒業（修了）率、2022（令和4）年度標準修業年限×1.5年内卒業（修了）率、「標準修業年限×1.5」年限修了率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	令和4年度総合人間自然科学研究科（修士課程）修了者就職等進路状況（令和5年5月1日現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了時アンケート結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	修了生アンケート結果	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了生就職先アンケート結果	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・認証評価別紙様式6-4-4（教育上主要と認める科目：研究科共通科目、専攻共通科目、専攻ゼミナール科目、研究指導科目）	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-1（オリエンテーション）	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2（オフィスアワーの設定）	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3（「デザインシンキング演習」の開講） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを確認する専攻教務委員会議事要録（第6回, 第11回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域協働学専攻入学・修了認定等に関する審議委員会内規 ・地域協働学専攻学位論文審査及び最終試験に関する内規 ・地域協働学専攻学位審査基準 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料（以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・1-2-24_R4 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・1-2-25_R4 総合大学院修士-就職等進路状況(R5.5.1現在)	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・修了予定者アンケート結果	・学生からの意見聴取(学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	/	・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取(アンケート、懇談会、イ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・必修科目6科目全て、専任の教授・准教授が担当している。	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・学生便覧（I-2-[14]アドバイザー教員）	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・学生便覧（I-2-[14]アドバイザー教員）	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称：土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士課程）】

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育・キャリア形成支援 改善・充実計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TSP 運営委員会資料（成績分布の分析） 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TSP 運営委員会資料（修了判定資料） ・高知大学土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士課程）学位審査基準 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース学位論文審査及び最終試験実施要項 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料（以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称：土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士課程）】

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・1-2-24_R4 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・1-2-25_R4 総合大学院修士-就職等進路状況（R5.5.1現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・TSP 卒業・修了予定者アンケート結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・修了生アンケート（理工学専攻と合同実施）	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・TSP 運営委員会（就職先調査検証）	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・教職実践高度化専攻シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・学務委員会議事録（年度末に成績評価分布表を学務委員会で確認） ・高知大学におけるGPAに関する要項 ・教職大学院教育実践研究及び総合実践研究実施要項、教職大学院実習実施要項、教職実践高度化専攻会議議事録 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学務委員会議事録 ・専攻会議議事録 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 （以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・ 認証評価別紙様式6-8-1	・ 認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・ 認証評価別紙様式6-8-2	・ 認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・ 修了予定者アンケート及び分析結果	・ 学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・ 教育実践研究発表会「土佐の皿鉢ゼミ」での修了生アンケート及び分析結果 ・ 教職実践高度化専攻ニューズレター（修了生の活躍状況・意見の特集）	・ 卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学教職大学院連携協議会議事録 ・教育実践研究発表会「土佐の皿鉢ゼミ」での教育委員会関係者へのアンケート及び分析結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	<ul style="list-style-type: none"> ・附属学校教育研究センター運営会議議事録 ・専攻会議資料（附属学校教育研究センター報告） 	<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教育実践研究の課題や成果発表の場として、年2回「土佐の皿鉢ゼミ」を開催している。「土佐の皿鉢ゼミ」では、教育実習校の指導教員、及び高知県市町村の教育委員会等、大学内外の教育関係者の参加を得て、院生の教育実践研究を多様な視点や専門的視座に基づいて研究協議を行っている。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、オンライン会議システ	1-2-8	

	ムを活用し、研究を深めることができた。		
2	本年度入学生より院生一人に対して主指導教員 1 名、副指導教員 2 名の 3 名体制で院生の指導、助言、相談を行っている。	1-2-13 1-2-14	
3	「土佐の皿鉢ゼミ」に参加した修了生にアンケートを実施している。加えて、教職実践高度化専攻ニューズレターを発行し、修了生の活躍状況の特集を組んでいる。それらから、修了生の大学院における優れた学習成果が認められる。	1-2-27	
4	「土佐の皿鉢ゼミ」に参加した教育委員会関係者にアンケートを実施している。加えて、高知県教育委員会が修了生に対して独自に意見聴取を行い、学習成果を分析している。その結果に基づいて、高知大学教職大学院連携協議会において修了生の学習成果を評価し、優れた成果が認められた。	1-2-28	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	応用自然科学専攻シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	応用自然科学専攻シラバス 認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	6-5-1_(00)履修指導の実施状況（理工学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	6-5-2_(00)学習相談の実施状況（理工学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	6-5-3_(00)社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組（理工学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	2022年度応用自然科学専攻成績評価分布 応用自然科学専攻内部質保証委員会内規 令和5年度第1回応用自然科学専攻内部質保証委員会議事要録	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	高知大学学則 高知大学大学院総合人間自然科学研究科博士課程応用自然科学専攻会議規則 学位論文審査基準 学位論文審査等実施要項 2023年3月修了	・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-2-24_R4 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-2-25_R4 総合大学院博士-就職等進路状況（R5.5.1現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了生インタビュー（応用自然科学専攻パンフレット）	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	修了生インタビュー（理工学部案内）	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	理工学部運営委員会規則 第51回理工学部運営会議資料	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

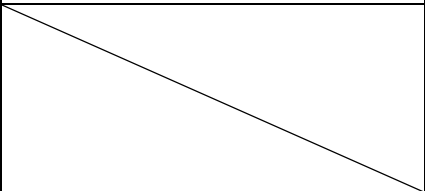
1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> シラバス 履修ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> シラバス、学生便覧等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	<ul style="list-style-type: none"> シラバス 履修ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> 認証評価別紙様式6-4-4 教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> シラバス 医学専攻規則第4条 長期履修学生規則、医科学専攻における長期履修学生の取扱 Teams を活用した履修支援 	<ul style="list-style-type: none"> 認証評価別紙様式6-5-1 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> シラバス（オフィスアワー記載有） 医学専攻規則第4条 Teams を活用した履修支援 	<ul style="list-style-type: none"> 認証評価別紙様式6-5-2 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・特別研究 (数名を除き、大半が職業(医師・薬剤師・医療職員等)を有しているため具体的な取り組みはないが、特別研究科目が必修科目として開設されており、国際的学術誌にその成果を公表することとなっている) 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準 ・医学専攻成績分布表(全学期)(専攻会議資料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学専攻会議での学位審査資料 ・学位論文審査一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

			考方法が確認できる資料	
1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・標準修業年限内の修了率（過去5年）	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・就職率及び進学率の状況（過去5年）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・修了時アンケート集計報告（医学専攻会議）	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

<p>1-2-27</p>	<p>卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。</p>	<p>・修了生アンケート集計報告 (医学専攻会議で報告)</p>	<p>・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料</p>	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
<p>1-2-28</p>	<p>就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。</p>	<p>・就職先アンケート集計報告 (医学専攻会議で報告)</p>	<p>・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料</p>	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>
<p>1-2-30</p>	<p>活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。</p>		<p>・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ</p>	<p>□適切である □改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・認証評価別紙様式6-5-3	・認証評価別紙様式6-5-3	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・2022年度成績分布 ・教務委員会審議結果 ・専攻会議議事録	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・黒潮圏総合科学専攻学位審査基準 ・黒潮圏総合科学専攻学位論文審査等に関する実施要項 ・「黒潮圏総合科学専攻学位論文審査等に関する実施要項」取扱い申合せ ・専攻会議議事要録	・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・ 認証評価別紙様式 6-8-1	・ 認証評価別紙様式 6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・ 認証評価別紙様式 6-8-2	・ 認証評価別紙様式 6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・ 学習進捗上報告書 DP 達成度評価集計	・ 学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・ 修了生アンケート集計結果（2021年度実施、2022年度追加調査）	・ 卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・就職先ヒアリング調査報告書(2021年度実施)	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項(全学組織が行う部局に対する改善指示を含む)

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。		・シラバス、学生便覧等	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。		・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。		・認証評価別紙様式6-5-1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。		・認証評価別紙様式6-5-2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	/	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6-8-1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6-8-2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	高知大学の質保証に関する調査2022集計結果（高知大学での学びと学生生活に関するアンケート2022） セルフ・アセスメント集計結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	令和4年度卒業生調査集計結果	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	令和4年度高知大学の就職先調査結果	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	学び創造センター学びの質保証ユニットHP 令和4年度学び創造センター活動報告	・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	学位授与方針の妥当性を検証するため、卒業生の就職先からさらに多くの意見聴取を行う。	1-2-28	令和4年度に実施した就職先調査を、対象となる就職先を拡大して追加実施する。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	令和3年度末に医学科以外では平成30年度入学生のルーブリック形式のセルフ・アセスメントが3回分（1,3,4年次）揃ったことを受けて、これら3回分のアセスメント結果を追跡して学習成果の達成度合いを可視化した。これにより、ほとんどの学位プログラムで学位授与の方針に定める学習成果が、回を追う毎に順調に達成されていることや、学位プログラムによりその伸び方に違いがあることが可視化できた。	1-2-26	

2	<p>大学教育創造センターは、令和4年10月にアドミッションセンター及び学生総合支援センターと統合され、学び創造センターとなった。旧大学教育創造センターで実施していた「高知大学の質保証に関する調査」について、令和4年度は「高知大学での学びと学生生活に関するアンケート」として、学び創造センターの教育企画部門と学生支援部門が共同で実施することによって、多様なアプローチでの調査結果分析を可能にするとともに学生の負担軽減を図った。</p>	1-2-30	
3	<p>教員の自己研鑽の機会を充実させるため、徳島大学と共催で「授業について考えるランチセミナー」を実施した。ラジオを聴く感覚で参加できるFDプログラムとなっている。毎月（8月と3月を除く）第2,3木曜日12:05～12:50に開催した。高知大学からは延べ209名の参加があり、教員の授業改善に資する機会を提供できた。</p>	1-2-30	
4	<p>学修成果を可視化するツールとしてe-ポートフォリオの恒常的な運用を行い、データを蓄積するとともに、学生の目標設定・振り返り、各学部での学生面談、学部独自機能等で活用した。令和4年度は、セルフ・アセスメントの自己評価結果を確認する際に、全学および所属学部の自己評価の分布と平均が確認できる機能を追加し、学生の振り返りを充実させた。学生の利用率は91.4%となり、ほぼすべての学生がe-ポートフォリオを利用し、自身の学修のPDCAを意識することで学びの質の向上を図ることができた。</p>	1-2-30	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。		・シラバス、学生便覧等	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。		・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。		・認証評価別紙様式6-5-1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。		・認証評価別紙様式6-5-2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	/	・認証評価別紙様式6-5-3	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。		・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。		・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	/	・認証評価別紙様式6-8-1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6-8-2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び		・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	令和4年度データサイエンスセンター年次報告	・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	理工学部と農林海洋科学部における応用基礎レベル教育プログラムの策定	1-2-30	センター設置後半年ながら、表記学部と応用基礎レベル教育プログラムのカリキュラムを検討・調整し、令和5年度から開始した。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・教職実践演習実施専門部会（メール会議）結果（備考：シラバス、実施形態などを審議） ・高知 CST 養成プログラム履修案内（令和5年度受講生用）	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。		・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・教職課程ハンドブック	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・教師教育センター運営戦略室会議議事録（備考：現職教員による模擬授業指導） ・令和4年度高知 CST 養成・育成事業 業務成果報告書	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・教職実践演習アンケート	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・全学教職委員会が開講する教育実習・養護実習の成績評価について ・全学教職委員会が開講する介護等体験の成績評価について ・全学教職委員会（メール会議）結果（備考：成績確認および認定） 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	/	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 （以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	/	・認証評価別紙様式6-8-1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6-8-2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び		・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	・令和4年度教師教育センター活動報告	・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	「理科教育マネジメントの理論と実践」において、「のいち動物公園」を新たな見学先に追加した。 「理科教育学習指導法の理論と実践」における CST 拠点校での授業観察と協議を行う。 CST プログラム「環境教育コアカリキュラム」の充実を図るため、新たな開講科目として「地球環境と物Ⅱ」（人々の暮らしと海洋環境 海洋プラスチックゴミを中心に（黒潮実感センター 神田優 柏島））を開講した。	1-2-8	「のいち動物公園」を新たな見学先に加え、バックヤードの見学等より授業の目的に即した内容の充実を図る。CST 拠点校での活動においては、授業観察と協議を通じて、受講者の授業実践力の向上が期待される。また、「環境教育コアカリキュラム」の新科目開講により、CST プログラムのさらなる充実を図っている。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	令和元年度に作成し令和4年度入学生用に校正した『教職課程ハンドブック』を用いて、1年生に対して教職課程ガイダンスを実施した（教員免許、学芸員資格の2つ）。令和4年度のガイダンスでは、教員免許、学芸員資格	1-2-13	

	の担当教員より各資格の取得に向けた流れや現状について説明を行い、1年生に対してより具体的に4年間の見通しを持たせることができた。また、質疑応答の時間を設けたことで、学生の疑問や不安を解消し理解を深める機会とした。		
2	1年生対象の教職課程ガイダンスにおいて、教員免許状取得希望者にメールアドレスの登録を行ってもらうことで、教員免許取得に関する履修方法等の様々な情報をメールマガジンとして発行した。履修に関する情報や教員免許取得に関するさまざまな情報を配信することで、学生が必要とする情報をより高い精度で通知することができた。	1-2-13	
3	介護等体験事後指導の内容は、以前は代表者の体験発表を共有するのみであったが、受講生アンケートの結果を反映し、平成30年度以降はグループワークを導入することで、全員が体験を振り返り、体験を共有することができる内容に変更している。令和4年度は一部の学生のみ特別支援学校での学校体験を行いコロナ禍で全員が実際の体験を行うことはできなかったが、事前指導のグループワークでは介護等体験で学びたいことについて明確化した資料を作成させ、事後指導時にその資料を参照しながら代替措置で学んだ事項の位置づけを確認できた。それにより、事前指導と事後指導での理解の変容を学生自身が自覚できる内容となり、コロナ禍の代替措置の中で、事前指導と事後指導を結びつける一体化プログラムの開発と実施ができた。	1-2-14	
4	教育実習事前指導において、より実際の学校現場に近い授業体験をさせるため、令和2年度以降は異なる教科の免許を取得する学生を組み合わせ、模擬授業を実施する方法を導入しており、コロナ禍の令和4年度も引き続	1-2-14	

	き方法を工夫することで実施した。また、事後指導では、グループワークで各自の体験や学びを後輩に伝える新聞を作成することで、振り返りと共有を図るとともに、全員が主体的に参加する形式による深い学びを実現することができた。		
5	4年生2学期実施の教職実践演習において、教職大学院の協力を得て、学生と現職教員との対話を設定した。令和3年度以降は、各グループに現職教員を2名ずつ配置することで複数の教員の考えを聞けるような形式をとっており、学生が教育現場を知るとともに、教員や教育現場に持つ疑問、悩み、不安の解消も図ることができた。事後のアンケートでもこの回の満足度が高く、教職実践演習自体の教育効果が上がっている。	1-2-15	
6	「令和4年度高知大学教職大学院教育オープン講座」において受講生が実践発表を行い、県内教育関係者への普及を図った。令和5年1月開催のCST活動懇談会では、教職大学院生を含むCST受講者が、1年間のCSTプログラム受講（大学院授業を含む）を自ら振り返るとともに、受講者が相互に協議することによって、相互共有、高めあいをすることができた。 また、CSTプログラムに対する「令和4年度受講者アンケート」において、大学院授業に対する高い満足度を得ることができた。	1-2-14	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。		・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。		・認証評価別紙様式6-5-1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。		・認証評価別紙様式6-5-2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	成績評価分布分析報告書	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	/	・認証評価別紙様式6-8-1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6-8-2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び		・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	共通教育活動報告書	・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	共通教育の具体的な再編に向け、全学教育機構会議において、「高知大学共通教育の理念と基本目標」、再編後における教養科目各領域の必要開講科目数、開講予定題目等を検討した。	1-2-8	令和5年度中に、令和6年度の開講題目、授業担当教員等を明確にする。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	共通教育実施委員会の分科会（分野）ごとに成績評価分布を分析した上で報告書をまとめ、公正な成績評価の実施に努めるよう全学委員会（学士課程運営委員会及び共通教育実施委員会）において報告を行った。	1-2-18	
2	共通教育実施委員会の部会（計4部会）及び分科会（計10分科会）におけるカリキュラム編成、自己点検・自己評価、FD及び広報活動等に関する報告書を作成し、本学HP上で公表するとともに、次年度以降の授業改善等につなげられるよう全学委員会（共通教育実施委員会）において報告を行った。	1-2-30	

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等の課外活動が円滑に行われるよう、必要な支援を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2-1-5-01_認証評価別紙様式4-2-2（課外活動に係る支援状況一覧） ・2-1-5-02_学生便覧 P49 から P53 ・2-1-5-03_令和4年度第1回学生リーダーシップセミナー開催 ・2-1-5-04_Giving Campaign 2022 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学部等の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-2 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-1-7	学生に対する経済面での援助を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・2-1-7-01_認証評価別紙様式4-2-5（経済的支援の整備状況、利用実績一覧） ・2-1-5-02_学生便覧 P37 から P40、P57～P58（奨学金窓口・奨学金制度） ・2-1-7-03_奨学金制度_日本学生支援機構（大学HP） ・2-1-7-04_奨学金制度_高知大学独自の奨学金制度（大学 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-5 ・奨学金の制度やその利用実績が確認できる資料 ・入学料、授業料免除の基準や実施状況が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

		<p>HP)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2-1-7-05_その他の奨学金情報 (大学 HP) ・ 2-1-7-06_KULAS お知らせ_奨学金 ・ 2-1-7-07_学生統計要覧 (日本学生支援機構奨学金等抜粋) ・ 2-1-7-08_学生統計要覧 (大学独自の奨学金抜粋) ・ 2-1-7-09_高知大学地方創生人材育成基金奨学金規則 ・ 2-1-7-10_高知大学修学支援基金奨学金規則 ・ 2-1-7-11_高知大学池知奨学金規則 ・ 2-1-7-12_高知大学医学部岡豊奨学会奨学金取扱要領 ・ 2-1-7-13_高知大学土佐さきがけプログラム奨学事業実施要項 ・ 2-1-7-14_高知大学国際交流基金規則 ・ 2-1-7-15_学生便覧 P37 (授業料免除・徴収猶予) ・ 2-1-7-16_高知大学授業料免除及び徴収猶予選考基準 ・ 2-1-7-17_授業料減免・徴収猶予制度について (大学 HP) ・ 2-1-7-18_高知大学入学料免除及び徴収猶予選考基準 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生寄宿舍の利用状況が確認できる資料 	
--	--	--	--	--

		<ul style="list-style-type: none"> ・2-1-7-19_入学料減免・徴収猶予制度について（大学 HP） ・2-1-7-20_学生統計要覧（入学料・授業料免除抜粋） ・2-1-7-21_高知大学入学料免除及び徴収猶予規則 ・2-1-7-22_高知大学授業料・寄宿料免除及び授業料徴収猶予規則 ・2-1-7-23_高知大学授業料免除運用方針 ・2-1-7-24_学生便覧 P40 から P41（学生寮） ・2-1-7-25_学生寮、下宿・アパートについて（大学 HP） ・2-1-7-26_学生統計要覧（入寮状況抜粋） ・2-1-7-27_高知大学学寮管理運営規則 ・2-1-7-28_高知大学学内ワークスタディ実施要領 ・2-1-7-29_令和4年度学内ワークスタディの実績について ・2-1-7-30_R4 コロナ禍における学生支援策一覧 ・2-1-7-31_高知大学新型コロナウイルス感染症対応支援金 		
2-1-8	自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・2-1-8-01_認証評価別紙様式 4-1-6（自主的学習環境整備状況一覧） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式 4-1-6 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

		・2-1-8-02_R4 自主的学習環境の利用者数（教室・演習室以外）		
2-1-9	関係者（学生、卒業生、卒業生の主な雇用者等）からの意見聴取の結果に基づく改善が行われているか。	・2-1-9-01_高知大学での学びと学生生活に関するアンケート2022（大学HP） ・2-1-9-02_R4 コロナ禍における学生支援策一覧	・意見聴取の実施時期、内容等の一覧	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	令和3年度に大学院生を対象として大学院進学に関するアンケートを取った結果、経済的な不安を抱えている学生の多いことが判明したため、大学独自の支援策の実施の検討を行った。新規予算として博士課程支援経費を設置し、大学院生に対する経済支援に関する申合せを策定し、卓越した学業等成績優秀者への授業料免除を拡充して実施した。また、卓越した学業等成績優秀者へ学修奨励金を支給するとともに、令和5年度博士課程入学者に対する入学料不徴収を実施することにより、学生への経済支援を行った。	2-1-7	
2	近年増加及び多様化している学生支援に対して、各学部等と関係部局が連携した支援の充実・強化のため、本年度新たに修学支援、障害学生支援、生活支援については学生支援委員会、キャリア・就職支援については就職委員会と各部局が連携し学生支援計画を作成のうえ、実施した成果を報告した。	2-1-7 2-1-8 2-1-9	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学 HP：HOME＞就職支援＞就職相談について 学生便覧「V 就職」(P.65-67) 高知大学人文社会科学部教授会の運営に関する内規＞(9) 人文社会科学部就職委員会 高知大学アドバイザー教員に関する規則＞第3条 就職活動説明会 就職レポート	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談につい	高知大学 HP：HOME＞教育・学生生活＞学生情報＞その他留意事項＞ハラスメントのページ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策	■適切である □改善を要する事項がある

	て、部局における体制が整備されているか。	学生便覧「Ⅶ その他の留意事項 > 2. ハラスメント」(P83-85)	方法が確認できる資料	
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	認証評価別紙様式6-5-4 高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項に係る人文社会科学部の取扱いについて	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則>第3条 高知大学人文社会科学部教授会の運営に関する内規 高知大学 HP：HOME>国際教育>「在学留学生の方へ」のページ	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則>第3条 高知大学 HP：HOME>国際教育>「在学留学生の方へ」のページ	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある

2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
-------	--	--	---	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	<ul style="list-style-type: none"> ・人文社会科学部保護者向け「就職活動説明会」を実施した。 ・人事コンサルタント&大学教員の鈴木 賞子先生が執筆した「就職レポート」(1～4年生向け、1年生保護者向けの計5種類)を配布した。 	2-2-1	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	2-2-1 教育学部委員会内規	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	2-2-2 ハラスメント防止委員会委員名簿（R4.3.1～R4.3.31） 2-2-2 教育学部人権委員会規則 2-2-2 相談員 2-2-2 倫理・人権・苦情処理委員会委員名簿（R4.3.1～R4.3.31）	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	2-2-3 インクルージョン支援推進室規則 教育学部・教育学専攻インクルージョン支援委員会及び個別支援会議に関する内規	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	2-2-4 グローバル教育支援センターHP (本学へ留学を希望する方へ)	・認証評価別紙様式6-5-4 (留学生の項目のみ)	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	2-2-5 グローバル教育支援センターHP (本学へ留学を希望する方へ)	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項 (全学組織が行う部局に対する改善指示を含む)

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	幼保教職キャリア面談	2-2-1	外部の校長職・園長職経験者による実習後の3年生全員への進路面談
2	教員採用試験対策講座	2-2-1	外部の校長職・園長職経験者、学部教員，就職課の連携による模擬面接・模擬授業・実技指導対策講座の実施

3	高知県教員採用試験問題解説会	2-2-1	高知県教育委員会福利課による採用試験説明会の実施
4	OB・OG の話を聞こう会	2-2-1	本学部・専攻科卒業生による現役生への講話
5	教職キャリア形成支援ガイダンス	2-2-1	教職大学院との共同実施による現職教員の講話
6	教員採用試験 2 次対策講座	2-2-1	教職大学院に在籍する現職教員による 2 次試験の対策講座の実施

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則（第3条） 高知大学全学教育機構会議委員会規則（第6条） アドバイザー教員一覧	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 高知大学ハラスメント防止委員会規則 学生便覧 P.83～85 ハラスメント相談員（3名） （理工学部等役付職員・各種委員会一覧） アドバイザー教員一覧	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<p>認証評価別紙様式6-5-4</p> <p>高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項</p> <p>理工学部特別支援グループ設置要項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	グローバル教育支援センターHP公開情報	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	グローバル教育支援センターHP公開情報	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<p>□適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	理工学部肢体不自由学生の修学支援に係る「理工学部特別支援グループ」の設置	2-2-3	合理的配慮を検討する「インクルージョン支援委員会」とは別に、肢体不自由学生が卒業研究遂行・進路決定に当たり、迅速にかつ遺漏なく支援を行うため、当該学生及び所属研究室の支援をできる体制を学部内で整えた。
2	理工学部肢体不自由学生の修学支援に関する打合せ会の開催	2-2-3	インクルージョン支援推進室と協力し、「理工学部肢体不自由学生の修学支援体制に関する高知市との打ち合わせ」を高知市障がい福祉課地域生活支援室、本学教育担当理事、理工学部長、学生支援課、財務課、インクルージョン支援推進室で行い（R4.8.5開催）、支援体制を確認した。その他支援会議を行い（10月）、遺漏なく支援できる体制を整えている。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学教育創造センター ・キャリア支援委員会（看） ・初期臨床研修担当係 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学務委員会資料（相談体制：ハラスメント相談員、学生課何でも相談窓口、保健管理センター医学部分室） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学び創造センターインクルージョン支援推進が連携して行う修学支援に関する申し合わせ ・メンタルヘルスを配慮した支援を必要とする学生の就学支援WG（内規） ・学務委員会資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	・日本語補講（全学）	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・留学生の手引き ・留学生向けの高知大学のホームページ ・国際交流会館	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則第5条第2項(2)学生支援委員会	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則4-(3)倫理人権委員会 高知大学ホームページ「ハラスメント」ハラスメント等相談の流れ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則5-2-(2)学生支援委員会 高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う就学支援に関する要項 農林海洋科学部と学び創造センター学生支援部門インクルージ	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		ョン支援推進室が連携して行う 就学支援に関する申し合わせ	部局における体制 が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	・留学生チューター制度 ・全学の留学生への日本語教育 授業の実施状況の資料	・認証評価別紙様 式6-5-4（留 学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・外国人留学生の手引き ・留学生向けの高知大学のホームページ ・高知大学 TA・SA 実施要領	・認証評価別紙様 式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システム データ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・第79回地域協働学部教授会資料（学部と専攻の委員会を併記した資料） ・2022年度各回の修学・就職支援部会議事録 ・地域協働学部教授会運営に関する内規（第4条第2項第2号修学・就職支援部会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・第79回地域協働学部教授会資料（学部と専攻の委員会を併記した資料/ハラスメント等相談員3名） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・第79回地域協働学部教授会資料（学部と専攻の委員会を併記した資料） ・認証評価別紙様式6-5-4 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

		・地域協働学部教授会運営に関する内規（第3条第1項第6号インクルージョン支援委員会）	を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	・高知大学HP>国際交流>本学へ留学を希望する方へ	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・高知大学HP>国際交流>本学へ留学を希望する方へ	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援_相談員紹介（大学HP） ・学生便覧「就職」 ・履修案内「アドバイザー教員及びオフィスアワー制度」 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧「ハラスメント」 ・ハラスメント相談体制（大学HP） ・リーフレット「ハラスメントと感じたら」 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「国立大学法人高知大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」 ・「高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項」 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

		・土佐さきがけプログラムと高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する取扱について	部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	・アドバイザー教員制度	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・アドバイザー教員制度	・認証評価別紙様式4-2-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学 HP：HOME＞就職支援＞就職相談について 学生便覧「V 就職」(P.65-67)	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置(規定及び実施内容)・相談について、部局における体制が整備されているか。	高知大学 HP：HOME＞教育・学生生活＞学生情報＞その他留意事項＞ハラスメントのページ 学生便覧「VII その他の留意事項 > 2. ハラスメント」(P83-85)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	認証評価別紙様式6-5-4 高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項に係る人文社会科学専攻の取扱いについて	・認証評価別紙様式6-5-4(留学生の項目を除く) ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	高知大学 HP：HOME>国際教育>「在学留学生の方へ」のページ 高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程人文社会科学専攻規則（指導教員）第8条	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	高知大学 HP：HOME>国際教育>「在学留学生の方へ」のページ	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	2-2-1 教育学部委員会内規	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	2-2-2 ハラスメント防止委員会委員名簿（R4.3.1～R4.3.31） 2-2-2 教育学部人権委員会規則 2-2-2 相談員 2-2-2 倫理・人権・苦情処理委員会委員名簿（R4.3.1～R4.3.31）	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	2-2-3 インクルージョン支援推進室規則 教育学部・教育学専攻インクルージョン支援委員会及び個別支援会議に関する内規	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	2-2-4 グローバル教育支援センターHP (本学へ留学を希望する方へ)	・認証評価別紙様式6-5-4 (留学生の項目のみ)	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	2-2-5 グローバル教育支援センターHP (本学へ留学を希望する方へ)	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項 (全学組織が行う部局に対する改善指示を含む)

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則（第3条） 高知大学全学教育機構会議委員会規則（第6条） 高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程理工学専攻研究指導及び学位審査に関する申し合わせ アドバイザー教員一覧	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 高知大学ハラスメント防止委員会規則 学生便覧 P. 83～85 ハラスメント相談員（3名）	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		(理工学部等役付職員・各種委員会一覧) アドバイザー教員一覧		
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	認証評価別紙様式6-5-4 高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	グローバル教育支援センターHP 公開情報	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	グローバル教育支援センターHP 公開情報	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導教員・複数指導教員一覧 ・医学系専攻運営委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメント相談員（岡豊キャンパス） ・学生何でも相談窓口（学生課） ・学生便覧 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学び創造センター・インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TA制度の活用（雇用契約書） ・シラバス、講義資料 ・日本語補講（全学） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TA制度の活用（雇用契約書） ・留学生の手引 ・留学生向けの高知大学のホームページ ・国際交流会館 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導教員・副指導教員一覧 ・看護学専攻会議 ・履修ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメント相談員（岡豊キャンパス） ・学生何でも相談窓口（学生課） ・学生便覧 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学び創造センター・インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TA制度の活用（雇用契約書） ・全学の留学生への日本語教育授業の実施状況の資料 ・認証評価別紙様式6-5-4 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TA制度の活用（雇用契約書） ・留学生の手引 ・留学生向けの高知大学のホームページ 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学専攻委員会運営に関わる細則第5条第2項(2)学生支援委員会	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則4-(3)倫理人権委員会 高知大学ホームページ「ハラスメント」ハラスメント等相談の流れ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う就学支援に関する要項 農林海洋科学専攻と学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室が連携して行う就学支援に関する申し合わせ	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生チューター制度 ・英語版の履修要項 ・全学の留学生への日本語教育授業の実施状況の資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人留学生の手引き ・留学生向けの高知大学のホームページ ・高知大学 TA・SA 実施要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・第79回地域協働学部教授会資料（学部と専攻の委員会を併記した資料） ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科地域協働学専攻会議運営に関する内規（第3条第2項第1号 修学・就職支援部会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・第79回地域協働学部教授会資料（学部と専攻の委員会を併記した資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・第79回地域協働学部教授会資料（学部と専攻の委員会を併記した資料） ・認証評価別紙様式6-5-4 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科地域協働学専攻会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

		運営に関する内規（第2条第1項第6号 インクルージョン支援委員会）	を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	・高知大学HP>国際交流>本学へ留学を希望する方へ	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・高知大学HP>国際交流>本学へ留学を希望する方へ	・認証評価別紙様式4-2-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援_相談員紹介（大学HP） ・学生便覧「就職」 ・履修案内「アドバイザー教員及びオフィスアワー制度」 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧「ハラスメント」 ・ハラスメント相談体制（大学HP） ・リーフレット「ハラスメントと感じたら」 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「国立大学法人高知大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」 ・「高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項」 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称：土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士課程）】

		・土佐さきがけプログラムと高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する取扱について	部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	・アドバイザー教員制度	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・アドバイザー教員制度	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・高知大学アドバイザー教員に関する規則 ・教職実践高度化専攻院生指導体制（指導教員・副指導教員一覧）	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 ・高知大学ハラスメント防止委員会規則 ・学生便覧 pp. 86～87 ・倫理・人権・苦情処理委員会委員名簿 ・ハラスメント防止委員会委員名簿 ・教職実践高度化専攻院生指導体制（指導教員・副指導教員一覧）	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整	・学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く）	■適切である □改善を要する事項がある

	備されているか。	・教職実践高度化専攻学生支援計画	・障害のある学生 その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。		・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。		・認証評価別紙様式4-2-3	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	本年度入学生より院生一人に対して主指導教員1名、副指導教員2名の3名体制で院生の指導、助言、相談を行っている。	2-2-1	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則（第3条） 高知大学全学教育機構会議委員会規則（第6条） 応用自然科学専攻履修要項 P.1 アドバイザー教員一覧	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 高知大学ハラスメント防止委員会規則 学生便覧 P.83～85 ハラスメント相談員（3名） （理工学部等役付職員・各種委員会一覧）	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		アドバイザー教員一覧		
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<p>認証評価別紙様式6-5-4</p> <p>高知大学学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	グローバル教育支援センターHP公開情報	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	グローバル教育支援センターHP公開情報	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<p>□適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導教員・複数指導教員一覧 ・医学系専攻運営委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメント相談員（岡豊キャンパス） ・学生何でも相談窓口（学生課） ・学生便覧 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学び創造センター・インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TA制度の活用（雇用契約書） ・シラバス、講義資料 ・日本語補講（全学） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TA制度の活用（雇用契約書） ・留学生の手引 ・留学生向けの高知大学のホームページ ・国際交流会館 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・高知大学大学院総合人間自然科学研究科黒潮圏総合科学専攻会議運営に関する細則（教務委員会）	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・高知大学ホームページ「ハラスメント」ハラスメント等相談の流れ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・認証評価別紙様式6-5-4 ・高知大学学び創造センター規則 ・高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項 ・黒潮圏総合科学専攻と学び創造センター学生支援部門インク	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

		ルージュン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ ・全学の支援制度（高知大学学び創造センター学生支援部門ホームページ）	部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4 ・英語版の履修要項 ・全学の留学生への日本語教育授業の実施状況の資料 ・高知大学リサーチ・アシスタント実施要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生の手引 ・留学生向けの高知大学のホームページ（連絡・サポート体制） ・留学生向けの高知大学のホームページ（奨学金情報） ・全学のチューター制度 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	学生支援に関する英語で表記された資料の作成は、全学的に対応すべき課題だと思います。	2-2-4 2-2-5	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度学生便覧（P.63～P.67）（就職） ・就職支援（大学HP） ・就職マッチング支援について（公募チラシ） ・就活相談Café（チラシ、HP） ・Ambition（就活冊子） ・アドバイザー教員によるキャリア形成支援の擁立（高知大学における学士課程を通じたキャリア教育の体系構築及び実施要項） ・教職員における就職等進路に関する相談・助言の質向上（学生への就職個別支援 事例集） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備さ	/	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	れているか。			
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人高知大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領 ・令和4年度学生便覧 (P.32) (学生総合支援センターインクルージョン支援推進室) ・学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室 (大学HP) ・高知大学学び創造センター規則 ・高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項 ・高知大学ピア・サポーター (障害学生支援) 制度実施要項 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4 (留学生の項目を除く) ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4 (留学生の項目のみ) 	<ul style="list-style-type: none"> □適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<ul style="list-style-type: none"> □適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか (センターのみ)。	<ul style="list-style-type: none"> ・学生・教育支援機構会議の資料 (活動報告) ・学び創造センター学生支援部門会議の資料 (活動報告) 	<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。		・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。		・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。		・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生への日本語補講の提供 ・留学生相談の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・新入留学生オリエンテーション ・帰国準備説明会 ・留学生相談の実施 ・センターHP、KULASなどを通じた奨学金情報提供、国際教育委員会での選考 ・チューター制度による支援 ・外国人留学生の手引き（英語版 & 日本語版） ・交換留学生の手引き ・宿舎確保支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	<ul style="list-style-type: none"> ・センターHPにイベント情報公開、Facebookにて情報公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。		・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。		・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。		・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。		・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。		・認証評価別紙様式4-2-3	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	・令和4年度希望創発センター事業報告書	・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	「希望創発研究会」の教育効果、研究成果の向上のために現地視察の充実を図る環境整備	2-2-7	研究会担当教員以外の本センター兼務教員を必要に応じてチーム活動支援に要請。また、活動支援金の増額。
2	「希望創発研究会」のプログラム改善の加速化	2-2-7	月1回程度、学外客員教員、兼務教員等を交えたオンライン会議の実施。
3	「人間関係形成インターンシップ (SBI)」の学生による認知度を強化	2-2-7	令和5年度より正課授業として夏季に開講する。
4	「明日の社会の希望をになう人財プログラム」を自走化するために有償にて実施	2-2-7	令和5年度に2回実施予定。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	「希望創発研究会」の研究成果を上げるために特別編成した博士課程の参画学生と研究職の参画企業人のチームにおいて、これまでの研究会成果を踏まえたビジネス提案を成果として発表することができた。	2-2-7	
2	年度中旬にオンラインにて派遣企業担当者と希望創発研究会担当教員が意見交換会を実施し、取り組みへの理解を深めることで、令和5年度「希望創発研究会」に参画継続に繋げることができた。また、参画企業から新たな企業の紹介があり、令和5年度新規参画企業として3社を獲得することができ、令和4年度より2社増となった。	2-2-7	令和5年度参画企業人:11名(10社)
3	令和4年度から「人間関係形成インターンシップ(SBI)」の有料化を実現し、4社を実習受入先として実施した。	2-2-7	2011年-2021年まで無償プログラム
4	「東豊永希望創発プログラム」では、地域外組織と地域の連携事業を協働実施することにより、昨年度に引き続き寄附を受けることができたため、活発な事業活動を遂行することに繋がった。	2-2-7	令和4年度寄附金額 1000千円

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 保健管理センター ホームページ：こころの相談室 令和4年度保健管理センター年報（令和5年10月頃発行予定）：精神的健康管理 	<ul style="list-style-type: none"> 部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。		<ul style="list-style-type: none"> 部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。		<ul style="list-style-type: none"> 認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） 障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。		・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。		・認証評価別紙様式4-2-3	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	令和4年度 保健管理センター年報 (令和5年10月頃発行予定)	・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-2	学生の受入が適切に実施されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2023年度学生募集要項 ・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報 ・各学部の入試実施要領、監督要領等 ・各学部の面接、実技試験等の実施要領等 ・高知大学学士課程入学試験委員会規則、資料 ・高知大学入試企画実施機構規則、資料 ・高知大学判定資料作成専門委員会規則、資料 ・各学部の教授会、入試委員会関係規則、資料 ・各学部の2023年度入試総括（第2回入試企画実施機構会議資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式5-2-1 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学アドミッションセンター規則 ・高知大学アドミッションセンター運営委員会規則、資料 ・高知大学学び創造センター規則 ・高知大学受験生サイト ・高知大学アドミッションセンター年報 		
3-1-3	実入学者が入学定員に対して適正な数となっているか。	<p>2023年度入学選抜実施状況（第1回入試企画実施機構会議資料）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学部からの2023年度入試実施状況について（第2回入試企画実施機構会議資料） ・高知大学アドミッションセンター年報 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率（認証評価共通基礎データ様式2） ・部局の自己点検・評価シート 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-1-4	関係者（入学希望者、入学希望者の保護者、高等学校等の進学担当者等）からの意見聴取が実施され、その結果に基づく改善が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学アドミッションセンター年報 ・2023年度入学選抜実施状況（第1回入試企画実施機構会議資料） ・各学部からの2023年度入試実施状況について（第2回入試企画実施機構会議資料） ・人文社会科学部にて複数コースで開催し、入学者選抜方法の改善について検討したFDの資料 ・各学部が作成した面接等評価基準 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見聴取の実施時期、内容等の一覧 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	入試問題における出題ミス、資料の管理における不備	3-1-2	一般選抜前期日程において一部出題ミス、採点ミスが発生している。いずれも合格発表前に発見され、適切に対応が行われており、今後はチェック体制の強化することも入試企画実施機構において決定している。 また、試験担当者が、面接資料を試験室の机に置き忘れ、受験生が発見するということが発生しており、こちらも試験室の点検項目の追加により対応することが決まっている。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	令和7年度入試に向けて、高校新教育課程を履修した者を対象にした、アドミッション・ポリシーと選抜方法を検討・確定する。	3-1-4	令和4年度から各学部で協議を開始し、新教育課程に準じたアドミッション・ポリシーと選抜方法について検討を行い、令和5年度中に確定する。
2	国際社会コースにおいて、入試選抜方法改善の一環として、学校推薦型選抜ⅠのA選抜に「小論文」導入（2025年度入試より）、一般選抜前期日程に「英語」導入（2025年度入試より）に向けた具体的検討を行う。	3-1-4	2022年度に入試改革WGを設置し、複数回検討を行った。これを踏まえ、2022年度から2023年度にかけて新たな入試科目の枠組みを策定し、問題作成の準備を進める。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	国際バカロレア資格を有する者を対象とした入試について検討するなかでFDを行い、実施体制を整えた。	3-1-4	各学部で受入方法並びに実施体制についての検討を行い、出願資格・選抜方法を公表した。
2	2025年度入試に関するFDを行い、入試方法の改革を行った。	3-1-4	新学習指導要領及びそれに沿った共通テストに対応した入試改革を行った。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-2	学生の受入が適切に実施されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023 年度学生募集要項 ・各専攻の入試実施要領・監督要領等 ・高知大学大学院入学試験委員会規則 ・各専攻の専攻会議規則・議事要録等 ・各専攻の2023 年度入試総括 ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式5-2-1 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-1-3	実入学者が入学定員に対して適正な数となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023 年度大学院入学試験実施状況 ・各専攻の2023 年度入試総括(大学院入試委員会資料) ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率(認証評価共通基礎データ様式2) ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> □適切である ■改善を要する事項がある
3-1-4	関係者(入学希望者、入学希望者の保護者、高等学校等の進学担当者等)からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果に基づき改善が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・各専攻の2023 年度入試総括 ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見聴取の実施時期、内容等の一覧 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	<p>2023年度入試では、修士課程全体の実入学者数は入学定員の0.7～1.3倍の範囲にあり、専攻ごとに見ても、おおむねこの範囲に入っている。</p> <p>一方で博士課程では、一部専攻において実入学者数が入学定員の0.7倍を大きく下回っており、博士課程全体としても実入学者数が入学定員の0.7倍を下回っている。</p>	3-1-3	実入学者数が入学定員を下回る専攻、定員を満たしている専攻においても、1～3年生も参加可能な大学院説明会の実施、説明会でのキャリアプランの提示、大学院HPの充実による教育・研究内容の発信強化、入学料・授業料免除制度等大学院生への経済支援拡充についての広報、社会人に対する広報活動を推進し、入学希望者確保につながる取組みを実施する。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2023年度学生募集要項 ・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報 ・人文社会科学部教授会の運営に関する内規（入試委員会の組織） ・人文社会科学部入学・卒業認定に関する審議委員会規則 ・入試実施要領／面接要領等（全学） ・実施概要、実施手順、説明資料（説明会用資料）等（人文社会科学部各コース） 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・人文社会科学部教授会の運営に関する内規(学部運営委員会の審議事項) ・2023年度人文社会科学部入試総括(2023年度第2回入試企画実施機構会議資料/第1回人文社会科学部教授会資料) ・具体的事例として、2022年度中に学部および複数のコースでFDを開催して入学者選抜方法の改善について検討した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度入学者選抜実施状況(2023年度第1回入試企画実施機構会議資料/2023年度第1回人文社会科学部教授会資料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<ul style="list-style-type: none"> □適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	国際社会コースでは、入試選抜方法改善の一環として、推薦IA「小論文」導入（2025年度入試より）、一般前期「英語」導入（2025年度入試より）に向けた具体的検討を行う。	3-2-3	2022年度に入試改革WGを設置し、複数回検討を行った。これを踏まえ、2022年度から2023年度にかけて新たな入試科目の枠組みを策定し、問題作成の準備を進める。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	アドミッションセンターの協力を得て、2025年度入試・国際バカロレア入試に関するFDを行い、入試方法の改革を行った。	3-2-3	新学習指導要領および新共通テストに対応した入試改革を行うとともに、国際社会コースで国際バカロレア入試を導入することとなった。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2023年度学生募集要項 ・2023推薦Ⅰ実施概要・非実技試験監督要領・実技試験監督要領 ・2023推薦Ⅱ実施概要・監督要領・面接要領 ・2023一般選抜前期入試実施要領・監督要領等（全学） ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 ・高知大学判定資料作成専門委員会規則 ・運営に関する委員会等内規 ・次年度の入試実施委員選出手順 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンター年報 ・2023年度教育学部入試総括(入試企画実施機構会議資料) ・教授会資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンター年報 ・2023年度入学者選抜実施状況 ・2023年度教育学部入試総括(入試企画実施機構会議資料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	高知大学入試企画実施機構規則 高知大学学士課程入学試験委員会規則 理工学部入試委員会運営要項 推薦Ⅰと社会人（未実施）の実施要領（取扱注意） アドミッションセンター規則 アドミッションセンター運営委員会規則	・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	アドミッションセンター規則 アドミッションセンター運営委員会規則 理工学部入試委員会運営要項 年報	・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	2023年度入学者選抜実施状況 2023年度理工学部入試総括(入試企画実施機構会議資料)	・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023 年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2023 年度学生募集要項 ・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報 ・2023 年度入試の変更点（選抜要項、HP） ・試験実施に係る実施要項、マニュアル ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 ・高知大学判定資料作成専門委員会規則 ・医学部入試委員会資料 ・高知大学受験生サイト 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンター年報 ・2023年度医学部入試総括（入試企画実施機構会議資料） ・医学部入試委員会資料 ・2023年度入試の変更点（選抜要項、HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンター年報 ・2023年度入学者選抜実施状況 ・各学部の2023年度入試総括（入試企画実施機構会議資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	入学試験実施要領 入学者選抜に関する要綱 面接評価基準 農林海洋科学部教授会運営に関する細則（入試委員会）	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則（入試委員会）	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	入試実施状況の総括	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2023年度学生募集要項 ・学部入試における新型コロナウイルス感染症関連情報 ・2024年度入試の変更点（選抜要項、HP） ・各学部の入試実施要領・監督要領等 ・各学部の面接・実技試験等の実施要領等 ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンター年報 ・2023年度地域協働学部入試総括 (入試企画実施機構会議資料) ・地域協働学部教授会運営に関する内規(第3条第1項第4号入試委員会) ・2024年度入試の変更点(選抜要項、HP) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンター年報 ・2023年度入学者選抜実施状況 ・2023年度地域協働学部入試総括 (入試企画実施機構会議資料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<ul style="list-style-type: none"> □適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・人文社会科学専攻各種委員会に関する内規（入試委員会） ・入試実施要項 ・問題作成要領 ・試験に関わる注意事項 ・大学院入試監督者要領及び注意事項 ・作問チェック項目（入試委員会用） 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> 人文社会科学専攻各種委員会に関する内規（総務委員会の審議事項） 入試報告書（改善策） 	<ul style="list-style-type: none"> 学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	専攻会議資料・議事録	<ul style="list-style-type: none"> 入学定員充足率が確認できる資料 実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> センター年報 教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	高知大学入試企画実施機構規則 高知大学大学院入学試験委員会規則 学生募集要項 高知大学総合人間自然科学研究科修士課程理工学専攻会議規則 アドミッションセンター規則 アドミッションセンター運営委員会規則	・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	アドミッションセンター規則 アドミッションセンター運営委員会規則 高知大学総合人間自然科学研究科修士課程理工学専攻会議規則 年報	・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	2023年度大学院総合人間自然科学研究科入学試験実施状況 2023年度大学院入試総括資料	・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度学生募集要項 ・医科学専攻会議議事要録 ・医科学専攻入試実施要領・監督要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学系専攻運営委員会規則 ・医科学専攻会議規則 ・医学系専攻運営委員会議事要録 ・医科学専攻会議議事要録 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度大学院入学試験実施状況 ・大学院入試分析・学生確保報告書 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	令和5年度(2023年度)の入学定員充足率が0.7倍以下となっている。	3-2-4	医学・医科学専攻会議において、アンケート調査（入学定員の見直しについての検討の是非を含む。）を令和5年6月中に実施し、調査結果を踏まえて、単に入学定員の見直しの是非、入試広報のあり方等の議論に留まらず、魅力的な大学院教育のあり方、必要となる大学院生に対する教育・研究支援、学位取得によるキャリアプランの提示など、入学者確保の前提となる大学院の教育指導体制等について、抜本的な改善策を検討する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度学生募集要項 ・看護学専攻会議議事要録 ・看護学専攻入試実施要領・監督要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・看護学専攻会議規則 ・修学支援・教育の内部質保証委員会規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度大学院入学試験実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 	<ul style="list-style-type: none"> □適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・入学試験実施要項 ・学生募集要項 ・面接審査基準 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程農林海洋科学専攻会議運営に関する細則（入学及び修了に関する審議委員会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程農林海洋科学専攻会議運営に関する細則（専攻入試委員会） ・入試実施状況の総括 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・入試実施状況の総括 ・大学院総合人間自然科学研究科入学試験実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<ul style="list-style-type: none"> □適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・専攻会議資料・議事録 ・2023 年度学生募集要項 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程地域協働学専攻会議運営に関する内規（第2条第1項第5号：入試委員会） ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程地域協働学専攻入学・修了認定等に関する審議委員会内規 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・専攻会議資料・議事録 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程地域協働学専攻会議運営に関する内規（第2条第1項第1号：専攻統括会議、第5号：入試委員会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・専攻会議資料・議事録 ・大学院説明会の開催記録 ・2023年度大学院入学試験実施状況 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程地域協働学専攻会議運営に関する内規（第2条第1項第1号：専攻統括会議、第5号：入試委員会） ・令和5年度地域協働学部及び地域協働学専攻第1回企画・評価部会（メール会議） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある ※入学定員超過率が1.33倍ではあるが、超過が1名であり、専攻として十分に受け入れ可能であること、外部評価の対象となる修士課程全体の実入学者数は入学定員の0.97倍であり基準を満たしていることから、当専攻においては適切な定員確保を行っているとは判断した。
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<ul style="list-style-type: none"> □適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2023 年度学生募集要項 面接試験の方法及び配点、試験の時間帯 ・ TSP 運営委員会規則 ・ TSP コース実施委員会規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・ 入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・ 入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・ 学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 適切である □ 改善を要する事項がある

【部局名称：土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士課程）】

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TSP 運営委員会規則 ・TSP コース実施委員会規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度大学院入学試験実施状況 ・TSP 運営委員会規則 ・TSP コース実施委員会規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<ul style="list-style-type: none"> □適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023 年度学生募集要項 ・2023 年度教職大学院教職実践高度化専攻入学者選抜実施要項 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度 教職大学院教職実践高度化専攻入学者選抜実施要項 ・教職実践高度化専攻の2023年度入試総括（大学院入試委員会資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度大学院総合人間自然科学研究科入学試験状況（大学院入試委員会資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<ul style="list-style-type: none"> □適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1			

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	高知大学入試企画実施機構規則 高知大学大学院入学試験委員会規則 学生募集要項 高知大学総合人間自然科学研究科博士課程応用自然科学専攻会議規則 アドミッションセンター規則 アドミッションセンター運営委員会規則	・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	アドミッションセンター規則 アドミッションセンター運営委員会規則 高知大学総合人間自然科学研究科博士課程応用自然科学専攻会議規則 年報	・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	2023年度大学院総合人間自然科学研究科入学試験実施状況 2023年度大学院入試総括資料	・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料	□適切である ■改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	<p>実入学者数が、入学定員の0.7倍を下回っている（入学定員：6名、実入学者：4名→0.66倍）。</p> <p>また、博士後期課程全体としても実入学者数が0.7倍を下回っている（入学定員：42名、実入学者：20名→0.47倍）</p>	3-2-4	<p>この状況を受け、「大学院進学説明会」を6～7月と12月時期を含む2回以上開催し、博士課程での教育・研究、博士号取得までの流れ、及び修了後のキャリアパスを具体的に説明することとしている。</p> <p>あわせて、1,2,3年生に対しても、moodle（学習管理システム）にて博士課程への進学情報を展開していることについての広報を行なうと共に、学外からの受験者の掘り起こしのために、リーフレットや案内ポスターを作成し、理工学系の大学院を有する大学への発送を計画している。</p> <p>また、修士課程理工学専攻の必修科目において、博士課程に進学すると自身の実験結果・技術が特許出願に繋がることや、学術誌に掲載される等、より実践的な形で顕在化することにも触れ、博士課程進学への意識を掘り起こし、基礎となる修士課程から進学者の上乗せを図っていく。</p>	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023 年度学生募集要項 ・医学専攻会議議事要録 ・医学専攻入試実施要領・監督要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学系専攻運営委員会規則 ・医学専攻会議規則 ・医学系専攻運営委員会議事要録 ・医学専攻会議議事要録 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度大学院入学試験実施状況 ・大学院入試分析・学生確保報告書 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	令和5年度(2023年度)の入学定員充足率が0.7倍以下となっている。 また、令和元～5年度の入学定員充足率も0.7倍以下となっている。	3-2-4	医学・医科学専攻会議において、アンケート調査（入学定員の見直しについての検討の是非を含む。）を令和5年6月中に実施し、調査結果を踏まえて、単に入学定員の見直しの是非、入試広報のあり方等の議論に留まらず、魅力的な大学院教育のあり方、必要となる大学院生に対する教育・研究支援、学位取得によるキャリアプランの提示など、入学者確保の前提となる大学院の教育指導体制等について、抜本的な改善策を検討する。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・入学試験実施要項、面接審査基準 ・学生募集要項 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科博士課程黒潮圏総合科学専攻会議規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> 高知大学大学院総合人間自然科学研究科黒潮圏総合科学専攻会議運営に関する細則（教務委員会） 入試実施状況の総括 	<ul style="list-style-type: none"> 学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> 入試実施状況の総括 	<ul style="list-style-type: none"> 入学定員充足率が確認できる資料 実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> センター年報 教員活動の記録・評価システムデータ 	<ul style="list-style-type: none"> □適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 ・高知大学アドミッションセンター規則 ・高知大学アドミッションセンター運営委員会規則 ・高知大学学び創造センター規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	各学部から提出された面接評価基準等	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍以上)、又は大幅に下回る(0.7倍以下)状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度入学選抜実施状況(第1回入試企画実施機構会議資料) ・各学部からの2023年度入試実施状況について(第2回入試企画実施機構会議資料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍以上」、又は「0.7倍以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。	高知大学アドミッションセンター年報	<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	令和7年度入試に向けて、高校新教育課程を履修した者を対象にした、アドミッション・ポリシーと選抜方法を検討・確定する。	3-2-3	令和4年度から各学部で協議を開始し、新教育課程に準じたアドミッション・ポリシーと選抜方法について検討を行い、令和5年度中に確定する。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	国際バカロレア資格を有する者を対象とした入試について検討するなかでFDを行い、実施体制を整えた。	3-2-3	各学部で受入方法並びに実施体制についての検討を行い、出願資格・選抜方法を公表した。
2	2025年度入試に関するFDを行い、入試方法の改革を行った。	3-2-3	新学習指導要領及びそれに沿った共通テストに対応した入試改革を行った。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

4 施設整備に関すること

4-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
4-1-3	外灯や防犯カメラの設置等、安全・防犯面への配慮がなされているか。	外灯配置図（朝倉、岡豊、物部、小津）、モニターカメラ設置状況調査結果	・認証評価別紙様式4-1-3 ・安全・防犯面への配慮がなされていることが確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
4-1-4	施設のバリアフリー化について、障害のある学生等の利用者が円滑に利用できるよう配慮がなされているか。	高知大学バリアフリーマップ	・認証評価別紙様式4-1-3 ・バリアフリー化の状況が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
4-1-5	関係者（教職員、学生、施設利用者等）からの意見聴取の実施結果に基づく改善が行われているか。	少額営繕依頼一覧表、要求一覧表	・意見聴取の実施時期、内容等の一覧	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 地域連携に関すること

5-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-2	地域連携の方針に基づいた活動が適切に実施されているか。	第4期中期目標・中期計画進捗管理表（令和4年度）、センター運営戦略室会議及び連絡会資料	国立大学法人等の教育研究評価に使用するデータ調査票（公開講座）、同（講演会展示会）など地域連携に関する活動の実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
5-1-3	活動の実績及び活動への参加者等の満足度を踏まえて、成果（アウトカム）が生じているか。	第4期中期目標・中期計画進捗管理表（令和4年度）、土佐FBC成果発表会資料、各種展示会資料、知財活動実績	各種事業報告書など、地域連携に関する活動から生じた成果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
5-1-4	地域連携の方針や活動の状況が適切に公表・周知されているか。	第4期中期目標・中期計画進捗管理表（令和4年度）、センター連絡会資料、土佐FBC成果発表会資料、新聞記事一覧	各種事業報告書など、地域連携に関する情報を公表し	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			ていることが分かる資料	
5-1-5	改善のための具体的取組が行われているか。	土佐 FBC 各種会議資料、次世代地域創造センター運営戦略室会議議事要録	次世代地域創造センター生涯学習企画会議議事録、土佐 FBC 事業企画運営委員会議事録など改善のための取組が分かる資料、各種事業報告書	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	学内資源の詳細把握を通じた地域連携の適切な実施	5-1-2	学内へのインターナルマーケティングを通じて地元企業とのマッチングを実施する
2	新たな共同研究パートナー開拓	5-1-3	・研究者の展示会出展支援を行い、企業マッチングを実施 ・土佐 FBCIVを通じた共同研究増加を検討
3	組織的による産学連携の更なる実質化	5-1-2	更なる実質化に資するための補助金申請を検討

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	FBC 受講生・修了生による機能性表示食品の届出	5-1-5	県内企業における機能性表示食品の届出件数において令和4年度末で19件中15件が修了生関連。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-1-3	研究者（教員・研究員等）を育成する制度を策定し、実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・教育研究活性化事業（若手研究者スタートアップ支援、研究成果の公開促進サポート） ・研究顕彰制度（研究功績者賞、若手教員研究優秀賞、大学院生研究奨励賞） 	研究者を育成するための制度の内容が分かる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-1-4	全学組織に裁量のある研究費により部局や教員個人の研究を支援する制度を策定し、実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・第4期基幹研究プロジェクト公募要領・採択一覧・報告書 ・ユニット的ボトムアップ研究プロジェクト公募要領・採択一覧・報告書 	全学で実施するプロジェクトなど全学組織に裁量のある研究費により研究を支援していることが分かる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-1-5	科研費等の外部資金の獲得（特許の申請を含む。）を推進するための制度を策定し、実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・科研費説明会の開催 ・ブラッシュアップ制度 ・インセンティブ経費の配分 ・科研費採択課題研究計画書の閲覧実施 	外部資金獲得のための説明会の開催など、外部資金の獲得を推進していることが分かる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-1-7	共同利用機器の修理や更新等、研究環境の整備を推進する制度	<ul style="list-style-type: none"> ・教育研究活性化経費等による設備の更新・維持に関する公募要領及び実施状況 	共同利用機器の修理や更新等を推進	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	を策定し、実施しているか。		していることが分かる資料	
6-1-8	部局構成員の研究倫理等を向上させる取組を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・研究倫理教育等実施に関する基本方針 ・高知大学競争的資金等不正防止計画実施状況報告書 ・研修会・説明会の実施状況 	高知大学競争的資金等不正防止計画の実績報告書、研究倫理に関する研修の実施状況等	<ul style="list-style-type: none"> ■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	論文・著書・学会発表件数 (教員活動の記録・評価システムが保有するデータ(非公表))	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料(年報、報告書等) ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか(総合研究センターのみ)。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	(教員活動の記録・評価システムデータ) ○著書・論文・報告書等の数 ○学会・シンポジウムの発表数 ○学会開催、運営等の数 ○研究に関わって訪問した機関、学校数 ○学外協力者数 ○研究に関わる海外交流数	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	子どもの心身及び社会性はこのようにして育まれる -我が国における新たな文化創造学習のモデル構築に向けた基盤研究- (ユニットのボトムアップ研究プロジェクト) (中期計画【13】人文社会科学系教育学部門の活動方針)	6-2-3	地域のリソースを活用しながら教育の環境を整える地域教育振興支援モデルの構築に関して研究調査を行うとともに、モデル事業指定校である附属学校園を活用した実践的な研究を推進する。

2	次世代の地域人材育成に資する教材開発・利活用支援システムの構築（ユニットのボトムアップ研究プロジェクト） （中期計画【13】人文社会科学系教育学部門の活動方針）	6-2-3	持続可能な社会の構築を能動的かつ協働的に実現していく力（サステイナブル・コンピテンシー）を備えた、次世代の地域人材の育成に資する教材開発・利活用支援システムの構築を目的とし研究調査を行う。
---	---	-------	--

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	理工学部門教員評価シート及び教員活動の記録・評価システムデータ	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	前年度に引続き、複数の共有設備において、故障により通常使用ができない状況が発生しており、研究活動に支障をきたしている。また、コロナ禍の影響により利用者負担による維持費の支払いが困難なケースもある。	6-1-7	前年度に引続き、部門経費による公募を行い、既存の設備・システム等にかかる修理費・維持費等を対象として、緊急を要するもの、前任の教員から管理を引き継いだ設備・システム等で維持すべきものを優先して補助を行った。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	Scopus によれば、量のみならず質的な指標ともなる h-index が 20 以上の構成員が 11 名（前年度は 9 名）おり、該当する構成員が多分野にわたっていることから、質・量ともに堅調であることがうかがえる。	6-2-3	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	人事評価基礎資料目録 (農学部門独自資料)	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料(年報、報告書等) ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか(総合研究センターのみ)。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	教員データベース（教員活動の記録・評価システム）の教員活動に関するデータ（令和4年度分）	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	糖尿病研究分野において、発症前の膵島代償性肥大の鍵となる分子機構を見出し国際誌に報告した（Scientific Reports 12: 8837, 2022）。本学附属病院における連携研究への発展が期待できる。	6-2-1	
2	急速な近代化を遂げているバングラデシュの大学と連携し、摂食障害の素因と欧米的な現代文化との関連性を国際誌に報告し(BMC Women's Health 23: 35, 2023)、疾患と社会・文化の関連を明らかにした。	6-2-1	
3	シクロホスファミド誘発性膀胱炎モデルの頻尿症状に対し、光線医療に用いる5-アミノレブリン酸が予防効果を発揮することを明らかにした (International Journal of Urology 29:897-904, 2022)。当大学附属病院における光線医療との融合的発展が期待できる。	6-2-1	
4	マイクロ RNA 生合成制御に基づくがん抑制について、高知大学総合研究センターと金沢大学がん進展制御研究所との共同研究が令和4年度金沢大学がん進展制御研究所共同研究事業に採択され、研究を推進している。	6-2-1	
5	国内一般企業との共同研究により、デュシェンヌ型筋ジストロフィーに対するグルカン経口投与により筋再生が促進することを見出し国際学会にて発表した (MDA Clinical & Scientific Conference 2023; Dallas, TX, USA)。	6-2-1	
6	マイクロ RNA の産生阻害に働く RNA 結合タンパク質と疾患発症との関連性に関する研究が、令和4年度より本学のユニットのボトムアップ研究プロジェクトに採択され、高知大学の複数組織が協働する異分野融合型共同研究として開始された。	6-2-2	

7	第4期中期目標期間の学内基幹研究プロジェクトとして、「臍帯血再生医療と光線医療の革新的医療の確立と融合」が令和4年度から開始され、当基礎医学部門の教員が副代表者としてプロジェクトの統括、運営を推進している。	6-2-2	
8	医学部附属病院において、臨床研究「小児脳性麻痺など脳障害に対する自家臍帯血単核球細胞輸血治療」を進め、脳性麻痺治療に対する一層効果の高い治療法の開発を目指してトランスレーショナルリサーチを実施した。	6-2-2	
9	農林海洋科学部と医農連携研究拠点を形成し、ヒトに日和見感染症を惹起するおそれのある人魚共通病原体の解析を進めている。	6-2-2	
10	農林海洋科学部との共同研究により、JRA事業「褐毛和種高知系の肉質・ブランド力強化事業」(2021年度～2023年度)に参画し、高知系褐毛和種のトランスクリプトーム解析を進めている。	6-2-2	
11	国際誌への英語論文を令和4年度に48報発表した。	6-2-3	
12	科学研究費補助金を教員数に対し高い割合で獲得し研究を推進している。	6-2-3	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	教員活動の記録・評価システムデータ	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	「教員活動の記録・評価システム」における部局活動実績総括表及び教員データ	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	「教員活動の記録評価システム」における部局活動実績総括表及び教員データ	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	「高知大学医学部看護学科年報」作成のための調査データ (独自資料)	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料(年報、報告書等) ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか(総合研究センターのみ)。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	科学研究費の採択率の向上	6-2-3	科研費の採択率は高い傾向にあるが、さらに向上させるためにこれからも学系・部門内の採択経験者によるブラッシュアップを続ける。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	科学研究費の採択率を向上させるために学系・部門内の採択経験者によるブラッシュアップなどを行った結果、令和4年度、新たに課題採択となった。	6-2-3	教員の1/2以上が科研の研究代表者であり、分担者を含めると3/4が科研に関わっている。
2	国際学会の運営委員として当部門の教員が参加したことにより、国際学会での発表数が増加した。	6-2-3	国際学会で13演題の発表があった。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	著書・学術論文・学会発表の総件数、学際的成果の件数及び黒潮圏を対象とした国際的研究成果の件数（独自資料）	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	査読システムを備えた雑誌「黒潮圏科学／Kuroshio Science」を年2回刊行し、学際的な研究成果を発表する場を整備している。	6-2-3	
2	高知大学・台湾・フィリピンが持ち回りで黒潮圏科学国際シンポジウムを開催し、黒潮圏を対象とする国際的な研究成果を発表する場を用意している。	6-2-3	

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	教育研究業績書及び教員活動の記録・評価システムデータ	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部門等の活動方針等（令和4年度～令和9年度） ・教員データベース（教員活動の記録・評価システム）の活動情報 	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） <ul style="list-style-type: none"> ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。	/	<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	論文・著書・学会発表件数等 (教員活動の記録・評価システムデータ)	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料(年報、報告書等) ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか(総合研究センターのみ)。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・センター等の活動方針等（令和4年度～令和9年度） ・教員データベース（教員活動の記録・評価システム）の活動情報 	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） <ul style="list-style-type: none"> ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。	<ul style="list-style-type: none"> ・教員データベース（教員活動の記録・評価システム）の活動情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	高知大学防災推進センター年報	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	令和5年度地方大学・地域産業創生交付金 概要説明資料（継続申請） 【抜粋版（R5.3.31時点）】 令和4年度基幹研究プロジェクト報告書	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	IoP 研究に関連する学術論文数の目標値 (R9 年度末累計) を 100 編以上から 140 編に上方修正	6-2-3	令和4年度までに、IoPプロジェクトにおける研究課題の選択と集中を実施する一方、新たな研究分野として「サステイナブル分野」にも取り組むことを決定。同分野の著名な研究者を客員教授として招聘する計画であり、こうした研究基盤の強化等を図ることで目標達成を目指す。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	共同利用・共同研究拠点 4年度実施状況報告書 令和	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

7 図書館及びICTに関すること

7-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
7-1-1	教育研究活動を展開する上で必要なICT環境を整備し、それが有効に活用されているか。	総合情報システム基本設計書 (全体編)	・学術情報基盤実態調査（コンピュータ及びネットワーク編）	■適切である □改善を要する事項がある
7-1-2	図書館において、教育研究上必要な資料を利用可能な状態に整備し、有効に活用されているか。	学術情報基盤図書館活動報告 (令和4年度)	・学術情報基盤実態調査（大学図書館編）	■適切である □改善を要する事項がある
7-1-3	情報基盤及び学術情報資料の活用について適切な支援が行われているか。	学術情報基盤図書館活動報告 (令和4年度)	・情報基盤及び図書館に関する活動報告 ・図書館関係統計	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	電子ジャーナル10パッケージの維持	7-1-2	経営企画推進機構長（学長）から理事に諮問あり、電子ジャーナル部会で検討中。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	総合情報システムの更新	7-1-1	令和5年9月の更新を目指して、ファイヤーウォール、仮想サーバ基盤の高性能化、多要素認証、KUマイナンバーの導入、事務PCの高性能化等を計画。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。